



お お く す



校長 市川 善浩

かくがくねん しゃかいけんがく い 各学年、社会見学に行ってきました！

4 ねん せい 生



5月30日（木）、4年生が四日市方面へ社会見学に出かけました。主に『環境』について学んできました。まず、『環境学習情報センター』へ行きました。こちらでは、世界や日本の水の事情について学び、各自が持参した生活排水を使っでの実験を行いました。これらの学びを通して最後に、“水を大切に使う



ためには？” “あまり汚さずに水を流すには？” という2つのことについて、自分ができることを考えました。「食べ残しをしない」「水を出しっぱなしにしない」「油を拭き取る」「石鹸、洗剤等を使いすぎない」などが子どもたちから出た主な意見でした。ここで学んだことを今後、実践して行ってほしいです。次の見学場所は、『四日市港ポートビル』でした。ここでは、港の役割を学ぶとともに、展望展示室からの四日市の景観を楽しみました。見学後、近くの霞港公園で昼食をとりました。お家の方々に作っていただいたお



弁当を嬉しそうに食べている子どもたちの姿が印象的でした。お弁当作りありがとうございました。最後に、『南部浄化センター』を見学しました。ここでは、下水道の役割やどのような行程で水をきれいにするのかを見学し、学びました。この日の最初の見学地であった、環境学習情報センターで、「生活排水をきれいにして海へ流す」と教えていた

いた「水をきれいにするとところ」であること、そして最初に説明していただいた「長太地区の生活排水もここへ流れてくる」ということから子どもたちはとても興味と身近なこととして捉えることができました。施設の見学では、「微生物が汚れを食べている」とい



うことには、とても驚いていました。見学を通して、浄化センターがとても大切な施設であることを学びました。そして、この施設のためにも「油汚れは拭いてから洗浄」、「ゴミ、調理くずを流さないために、排水口にネットをつける」、「トイレトーパー以外には流さない」ということも学びました。

3 年 生



6月6日(木)、3年生が鈴鹿市内への社会見学に出かけました。鈴鹿中央消防署、AGF鈴鹿では現地での見学、説明を受けました。その他には車窓見学ですが、文化会館、市立図書館、西部地区の茶畑、植木畑、北勢茶センター等、鈴鹿市の施設や産業を見て、知ることができました。最初の見学地は、「鈴鹿中央消防署」でした。消防隊員の方からいただいたしおりをもとに説明を受けました。その後、各種消防自動車、救急車、消火活動時の服装を見せてもらい、説明に



聞き入っていました。なかでも消防車が用途によって様々な種類があることに驚いていました。どれも子どもたちにとっては初めてのことで目をキラキラさせながら聞いていました。説明の途中、2度、救急車の出動があり、常に緊張感の中で活動されていることを目の当たりにしました。鈴鹿市民のために日夜活動してくれている消防署の方々に、改めて感謝の気持ちをもつことができたようでした。その後、車窓見学をしながら昼食場所のフラワーパークに到着しました。お家の方が作ってくれたお弁当を嬉しそうに笑顔いっぱい食べていました。お弁当作り、ありがとうございました。昼食後は、「AGF鈴鹿」の見学でした。スティックコーヒーの生産工程を見学しました。見学に向かう前に、白い不織布の

服と帽子を身につけ、ヘルメットをかぶり、靴カバーをして、さらに、コロコロでほこりを取り、風が出てくる部屋に入り、ほこりを取りました。衛生面にしっかり気を付けている環境であることを知ることができました。そして、「大きな釜で豆を焼いているところ」「スティックコーヒーが素早く袋詰めされているところ」「たくさんの瓶が一気に運ばれているところ」などを見学しました。オートメーション化されている工程がとても興味深そうでした。普段、ご家庭やスーパー等で見る身近な商品が作られる過程を知ることができて、とてもいい学びになりました。

